創元推理文庫

白薔薇殺人事件

クリスティン・ペリン

上條ひろみ 訳

犯人当てミステリの大傑作

2024年最注目の海外ミステリ

TAKE FREE

東京創元社
〒162-0814 東京都新宿区新小川町1-5　TEL03-3268-8231
http://www.tsogen.co.jp/　（価格は消費税10%込の総額表示です）

内容紹介

ミステリ作家の卵であるアニーは、大叔母の住むキャッスルノール村に招かれた。大叔母は16歳のときに占い師から告げられた、いつかおまえは殺されるという予言を信じつづけており、大邸宅に住む奇妙な老婦人として知られている。屋敷を訪れると、大叔母は図書室で死んでいた。両手には血の痕があり、床には茎の長い白薔薇が落ちていた。予言が的中して自分が殺されてしまったときのために、大叔母は約60年をかけて親族や村人たちを調査していた。その膨大な調査記録を手がかりに、アニーは犯人探しに挑む。

絶賛の声続々！

こんなにも「王道」とか「正統派」といった言葉が似合う謎解きミステリ作品に出会えるなんて、幸せ過ぎて言葉にならない。

八重洲ブックセンター　宇都宮パセオ店　髙野典子さん

大叔母の日記を読むことで会ったこともない大叔母を理解し、犯人に迫る展開にワクワクした！

東京旭屋書店 新越谷店　猪股宏美さん

書誌情報

『白薔薇殺人事件』　クリスティン・ペリン
上條ひろみ 訳
創元推理文庫　定価1,320円　472ページ